

止血術は介助の基本！

～ 消化管出血を知り、緊急内視鏡に備えよう～

日時：2019年1月26日（土）10：30～16：20（10：00～受付）
場所：神戸市立医療センター中央市民病院 1階講堂

プログラム（プログラムの順番、演題名、講師名は一部変更になる場合があります）

10：00～受付開始

10：30～11：30 基調講演『消化管出血のABC』

講師 神戸大学大学院 医学研究科 特命教授 内科学講座 消化器内科分野

梅垣 英次 先生

11：40～12：30 『各社の止血処置具』

① 『コアグラスパーを用いた止血マネージメント』

講師 オリンパス(株)

松井 昇 先生

② 『安全・確実な止血・縫縮用クリップ』

講師 ボストン・サイエンティフィック ジャパン(株)

川本 正樹 先生

③ 『こんなに使える！OTSC(Over The Scope Clip)』

講師 センチュリーメディカル(株)

朴木 洋志 先生

13：30～14：30 特別講演

『Yoshimuraは知っている 上質を知る人の内視鏡止血術のコツとPitfall』

講師 医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 内視鏡センター

吉村 兼 先生

14：40～16：15 パネルディスカッション『各施設における止血術の実際』

司会/パネリスト 医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 内視鏡センター

吉村 兼 先生

パネリスト 一般財団法人 甲南会 甲南病院 臨床工学技士

中村 麻美 先生

医療法人社団 甲友会 西宮協立脳神経外科病院 臨床工学科

安田 達夫 先生

医療法人 白鳳会 赤穂中央病院 臨床工学技士部

長尾 建治 先生

ご挨拶

緊急内視鏡などの処置について見識を広めたいと思いませんか？
今回は、『止血は介助の基本！』と題し、緊急内視鏡における“止血術”に関する勉強会を企画しました。
本学習会では内視鏡医療の最前線でご活躍の先生方を講師に招き、実際の経験談等をまじえながら止血術における実践的な内容をご講演いただく予定になっております。
ご講演後には、フリーディスカッションタイムを設けており、皆様の日常業務における疑問点などの解決の場になればと考えております。

日時・場所・参加費・申込

- ◆ 日 時：2019年1月26日（土）10：30～16：20（受付10：00～）
- ◆ 場 所：神戸市立医療センター中央市民病院 1階講堂
〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町2丁目1-1
- ◆ 参加費：兵庫県臨床工学技士会 正会員・学生：1000円 一般：4000円
- ◆ 申込み：事前申込み 先着150名
兵庫県臨床工学会 WEB site(<http://hce.umin.jp/>)の【申込登録フォーム】よりお申し込みください。

取得可能単位

- 臨床ME専門認定士 更新に必要な点数：5点（申請中）
- 医療機器情報コミュニケーター（MDIC）更新に必要な点数：10ポイント（申請中）

ご案内

- 近隣の飲食店が少なくなっております。院内のコンビニエンスストアをご利用いただけます。
- 座席により空調設備が十分に機能しない場合があります。申し訳ありませんが、体温調節しやすい服装でご参加ください。
- スライドの撮影や講演内容の録音及び二次配布は禁止です。
- クロークはございません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ

問合わせ先：神戸市立医療センター中央市民病院
臨床工学技術部 担当 吉田哲也
Email：b-fairy@kcho.jp
TEL：078-302-4321（PHS：*073）

会場地図

